

占冠村公民館 自主創造プログラム

糸掛け曼荼羅 ワークショップ



8月15日13時～17時 ユミプラ和室にて

【主催】 占冠村公民館
占冠村自主創造プログラム

糸掛け曼荼羅とは

5.7.11.13.17.19.23.29.31...これってどんな数字？

これらは素数です。糸掛け曼荼羅とはある意味で素数の視覚化です。

特定数のピンに素数の倍数をて糸をかけていくことで現れる

神秘的曼荼羅模様を糸掛け曼荼羅と呼びます。

ドイツのシュタイナー教育ではアートを通して数字の感覚を身につけ、

算数を楽しく、そして発見と喜びを見出す目的で糸掛け曼荼羅が

実践されていますよ。

参加費と定員 1人1,000円 10名まで

参加対象

二桁の足し算が可能な人。そろばん、電卓、スマホ使用可。

上記の説明ではずーっと足し算をするように思うかもしれませんが、

実は数回の足し算の後、各素数ごとに一定の法則を見出すことができます。

法則を発見すると足し算は不要。すいすい進みます。

それでも根気は必須。所要時間は1時間半から3時間以上掛かる人いるかも。

準備してきていただくもの

計算機・トンカチ・ハサミ 以上

ベース板、糸、釘は用意いたします。

講師 トナム在住作家の長谷川勘太郎氏

なにはともあれ

まあ、何を言っているのかわからないかと思います。

難易度は4段階ご用意します。説明を受けてから選べます。

面白そうだなあ～と思ったらお申し込み下さい。

お申し込みは占冠村教育委員会 ☎0167-56-2183です。

また、9月にはトナムでも開催予定です。

こちらの QR コードからお申
込めます。

